

ティーチング・ポートフォリオ

大学名 人間総合科学大学

所 属 人間科学部

心身健康科学科

名 前 矢島孔明

作成日 2023 年 9 月 30 日

1. 責務（何を行っているか、何を果たしているか）

《人間科学部 心身健康科学科での担当科目》

人間総合科学大学でのマナビ

ヒューマン－人間のこころとからだ

ヒューマン－いのちと健康の関係

ヒューマン－未来社会の幸福

心身健康科学－こころとからだの健康科学

心身健康科学－いのちの運用論

ストレスと健康(N/S)

栄養といのちの営み

栄養と心身の健康

プレゼンテーション論

こころとからだのデータサイエンス探究

総合演習

人間科学部 健康栄養学科での担当科目

ヒューマンⅠ、ヒューマンⅡ

心身健康科学

生物学基礎

生化学Ⅰ・生化学Ⅱ

栄養と代謝

人間科学部 ヘルスフードサイエンス学科での担当科目

ヒューマンⅠ、ヒューマンⅡ

心身健康科学

生物学基礎

保健医療学部

ヒューマンⅠ、ヒューマンⅡ

心身健康科学

《私の本学での責務》

人間の本質を理解するための「こころ」「からだ」「環境・社会」を総合的に学ぶ上で、特に生物学の視点から人間を捉える考えを、学生とともに考えを深めていく。人間の生活や活動のなかで、統合された考え方の視点が学修の中に含まれることを学生に伝えることで、学生が考えられる素地を与え、本学で伝えたい人間の本質への理解の形成を促すことを講義を行うことの意味としていきたい。

2. 理念（教育に対する考え方）

「こころ」も「からだ」も、「文化」についてもある面漠然とした存在ですが、現在までの知識の統合によってもたらされる、互いに相互作用のあるものです。それを紐解きながら、最新の研究成果や先端技術で再構成することにより得られる知識は、人生をより充実出来る、豊かな生活を送ることの出来

る、様々な基礎になるはずです。

是非ともこれらを総合的に学修することで、様々な「気づき」をたくさん感じ取って行って下さい。私のバックグラウンドである分子科学、細胞や生物を知ることからも、そのヒントは膨大に存在しています。みなさんの知りたいことを一緒に科学的に考えながら、多様な視点からの観察眼を養って行けるととても嬉しいです。

3. 方法（教育方法において大切にしていること）

本学の方針である、人間を一面的にではなく総合的に捉えることで本質の理解が進むことを科目の中で伝えていくことを大切にしていきます。決して難しいことではなく、多様な考え方を伝え、自分で考えていくことにより、育まれるようにしていきたいです。知識としての技能を活かせる知恵として、ディプロマポリシーにあるように卒業時には、心身の健康に寄与できるような、一生活かせる自立と共生の精神が身に着けていかれることを期待しています。

4. 成果（学生さんからの評価に対して、学生さんの学修成果について）

授業アンケートでは、授業内容についての質問をよくいただくのですが、丁寧に詳しく聞くことが出来よかったとフィードバックを何名からいただいています。興味のある学生さんにもしっかりと届けることが出来、嬉しく思っています。また、一方で授業構成や音声などより明確にする工夫をしていきもっと伝わる授業を目指しています。

5. 目標（教育活動の中短期目標と達成時期）

学生を飽きなく継続的に学修を進められる仕組みや学生の状況を検討することを中期的な目標としたい。授業においては、各回の授業をより能動的にするためのワークシートを用い、出席する授業に興味を持たせていくことの検討を行うことを短期的な目標としたい。昨年度より実施を始めたが、三～四年を目途に改訂検討を行い、学生が自然に学べる状況を作っていきたい。